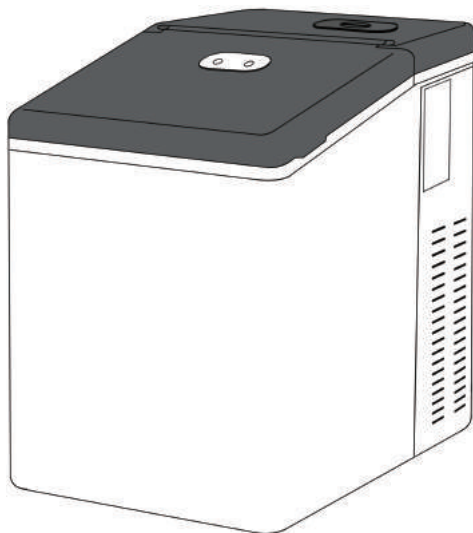


高速製氷機 自家製アイスメーカー

RM-115TE

取扱説明書



本製品は一般家庭用です

日本国内専用 USE IN JAPAN ONLY

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

特に『安全のご注意』『使用上の注意とお願い』は、

ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

本製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

保証書は本書裏表紙についています。必ずご記入をお願いいたします。




もくじ

もくじ.....	P2
安全上のご注意	P3 - 4
各部の名称・付属品.....	P5
各部の名称（操作パネル）.....	P6
使いかた	P7 - 9
お手入れのしかた.....	P10
故障かな？と思ったら.....	P11
製品仕様	P12
アフターサービスについて	P13
保証書	P14

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。

■図記号の例

		
警告 (注意を含む) を促す内容があることを告げるものです。	禁止 (してはいけない事) を示します。	行為を強制 (必ずする事) したり指示する内容を告げるものです。



警告 使用者が死亡または重症を負うことが想定される事を示します。



分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に改造・分解・修理を行わない
 - ・発火や異常動作によるけがの恐れがあります。
 - ・修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。



禁止

- 本製品は国内専用的一般家庭用です
 - 交流100V 50/60Hz 15A以外の電源や業務用または使用目的以外には使用しない
 - ・破損及び火災の原因になります
- たこ足配線で使わない
 - ・エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きい電力を使う機器と併用してコンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。
 - ・たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに接続している機器の損傷の恐れがあります。
- 輸送中、本体を45°以上に傾けたり、上下を間違えたりしない
 - ・コンプレッサーや気密性の保持に損害が生じ、故障の原因になります。
- 製氷機は平面に置き、水平状態を保つ
 - ・故障の原因になります。
- 吸込口や排気口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない
 - ・感電・異常発熱により発火の原因になります。



水ぬれ禁止

- 本体を丸洗いしたり、水に浸けたり水をかけたりしない
 - ・感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- 濡れた手で電源プラグや接続プラグの抜き差しをしない
 - ・感電やけがの原因になります。



禁止

- 電源コードを束ねたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、傷つけたり、高温部に近づけたり、加工したり、はさみ込んだりしない
 - ・傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。
- 電源プラグや接続プラグは根元まで確実に差込み、傷んだ電源プラグや接続プラグ、緩んだコンセントは使わない
 - ・感電・ショート・発火の恐れがあります。
- 使用中、モーター部分に手を触れない
 - ・モーター部分は熱くなり、やけどやけがの原因になります。
- 適正に換気が出来るように、製氷機の上部、後部、左右には150mmの空間を空ける
 - ・故障の原因になります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用しない
 - ・やけど・感電やけがの原因になります。
- オープンや電熱器、またその他の熱が発生する機器の近くに置かない
 - ・火災の原因になります。

安全上のご注意



- 異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）がある時は直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する
 - ・異常のまま使い続けると、発煙・火災、感電やけがに至る恐れがあります。
 - ・修理はお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターにご相談ください。
- 火中に扱わない
 - ・引火・爆発の恐れがあります。
- 電源プラグに付いたゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く
 - ・発火の恐れがあります。
- 清掃の際に引火性液体を使用しないでください。
 - ・火災や爆発の原因となる可能性があります。
- 廃棄するときは、販売店や市区町村にご相談ください。
 - ・放置して冷媒が漏れると引火・爆発の恐れがあります。
- 電源コードが異常に熱くなる時は、使用を中止する
 - ・ショートによる発火の恐れがあります。

■アース線関連についての警告



- 必ずアース線を接地してください
 - ・感電や火災のおそれがあります。



- アース線をガス管につながない
 - ・ガス爆発の原因になります。



- 指定以外のコンセントに差し込まない

- ・電源は指定された電圧で、アース付きのコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因になります。また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本機の電源仕様に合わせていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因になります。



注意 使用者が傷害を負う、または物的損害の発生が想定される事を示します。



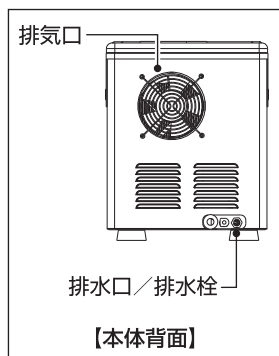
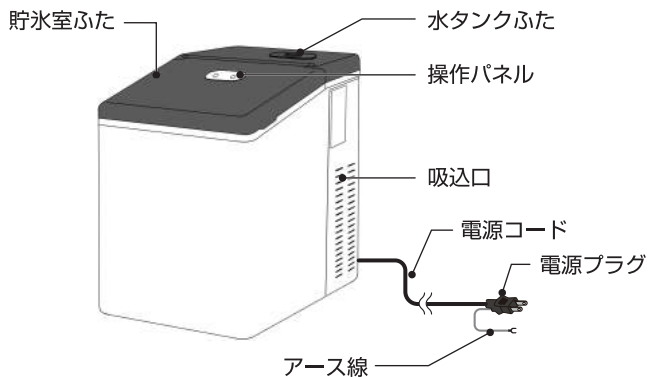
- 電源コードを持って製品を引っ張ったり、持ち上げたりしない
 - ・コードが破損し、火災の原因になります。
- 精製水はこの製品には適していません
 - ・水道水をお勧めします。



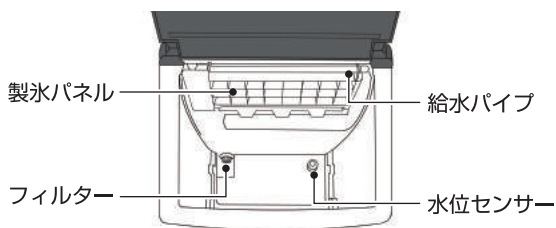
- 最初に製氷機を使う前に、設置してから2時間は使用しない。又、少なくとも2時間ふたを開けたままにする
 - ・故障の原因を防ぎます。
- 屋外で使用しないでください。
 - ・故障の原因を防ぎます。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。電源プラグを抜くときは電源コードを持たず必ず電源プラグ部分を持って引き抜く
 - ・発火の原因を防ぎます。
- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてから行う
 - ・思わぬ事故を防ぎます。
- 製氷パネルに触れない
 - ・やけどを防ぎます。

各部の名称・付属品

本体



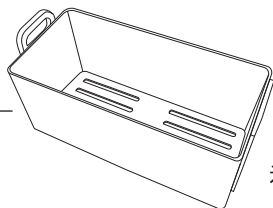
貯氷室内図



【氷バスケットが取り付けられた状態】



※ご使用前に、貯氷室内に氷バスケットが取り付けられていることを確認してください。



氷バスケット

付属品



氷スコップ



各部の名称（操作パネル）

■操作パネル



※電源プラグをコンセントに接続すると、スタンバイ状態になります。

■電源ボタン・モードボタンについて

	スタンバイ時		運転時	
	1回押す	長押し(約3秒)	1回押す	長押し(約3秒)
電源 	製氷を開始する	排水する ※P9をご参照ください	製氷を終了する	—
モード 	氷のサイズ(S/M/L)を切り換える	—	次回以降の製氷で氷のサイズが変更される	製氷パネルから氷を落とす

■インジケーターランプについて

	緑色		赤色	
	点灯	点滅	点灯	点滅
○ S	サイズ「小」を選択中	製氷中	水が不足している／水パイプが詰まっている	
○ M	サイズ「中」を選択中	製氷中	温度センサー不良／ショートなどの回路の異常	
○ L	サイズ「大」を選択中	製氷中	貯氷室がいっぱい	

使いかた

ご使用前に

- 設置後、2時間は放置してください。
- 初めてのご使用时や長期間使用していなかった場合は、一度水を入れて排水してください。
- 水バスケットを洗浄し、貯水室内を清掃してください。
- 清潔を保つために、水タンクの水は24時間を目安に入れ替えてください。

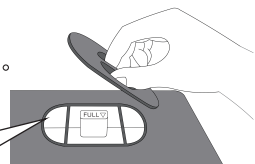
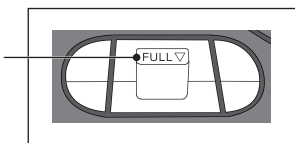


注意

- 安定した水平な場所に設置してください。
- 周囲の壁、家具などから15cm以上離して設置してください。
- 本製品に保冷機能はありません。

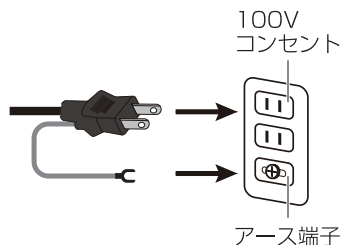
- 1** 水タンクふたを取って水タンクに水を注ぎ、水タンクふたを閉めます。
※満水位置「FULL」を超えないようにしてください。

満水位置
「FULL」



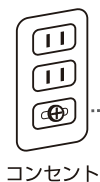
- 2** 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※スタンバイ状態になります。

アース線をコンセントのアース端子に接続します。
※コンセントに差し込む際、電源プラグにアース線を挟み込まないように注意してください。ショートの原因になります。



■アース線の取り付け方

●コンセント/ドライバータイプ



コンセント



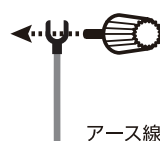
アース線

ネジ部分をドライバーで緩め、隙間にアース線の芯の中心を差し込みネジを締める

●コンセント/つまみ式タイプ



コンセント



アース線

つまみを外し、アース線の芯の中心を通して、つまみを取り付け締める

※アース端子がない場合は、電気工事店にご相談ください。

※ドライバータイプのコンセントには上下スライドや蓋などのカバーが付いている場合があります。

使いかた

- 3 モードボタンで、氷のサイズを選択します。
※選択したサイズのインジケータランプが
緑色に点灯します。

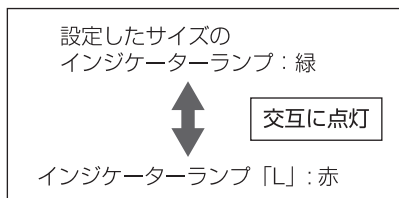


- 4 電源ボタンを押し、製氷を開始します。
※選択したサイズのインジケータランプが
緑色に点滅します。

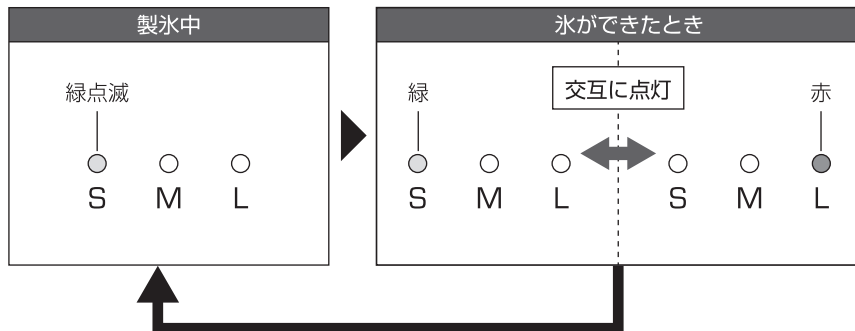


製氷パネルに氷ができると、インジケータランプが右のように点灯します。しばらくすると製氷パネルから自動的に氷が落ち、製氷を再開します。

※このとき、モードボタンを3秒長押しすると、製氷パネルから氷を落とすことができます。

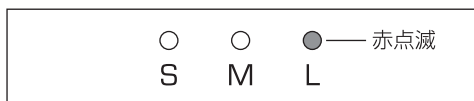


例) S サイズを選択した場合

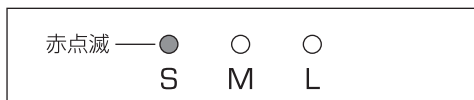


- ・自動的に氷が落ちる
あるいは
- ・モードボタン長押しで氷を落とす

※貯氷室がいっぱいになると、
インジケータランプ「L」が
赤色に点滅します。



※水タンク内の水が不足すると、
インジケータランプ「S」が
赤色に点滅します。



使いかた

5 貯氷室ふたを開け、氷スコップで氷を取り出します。

6 電源ボタンを押し、製氷を終了します。

電源



7 電源プラグをコンセントから抜きます。

しばらくご使用にならない場合は、排水をおこなってください。

■製氷時間について

- 初めてご使用の際は庫内や水の冷却に時間がかかるので、製氷時間がやや長くなります。2回目以降は、約14分になります。
- 製氷時間の目安は、以下のとおりです。
S: 約11分 M: 約15分 L: 約19分
※製氷時間は、使用する場所の環境温度によって変化します。
特に夏場は製氷に時間がかかります。
- 初回は、氷が小さかったり少なかったりする場合があります。
2回目以降、所定の大きさになります。

■排水のしかた

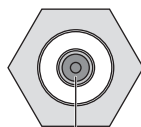
- ①電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②本体背面下部にある排水栓を外してください。
※下図にあるシリコンの栓は、非常に小さいので紛失にご注意ください。

水抜き栓の外しかた

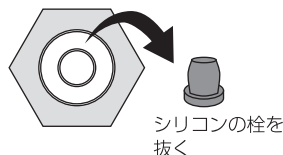
1. キャップを反時計回りに回します。



2. 内側のシリコンの栓を抜いてください。

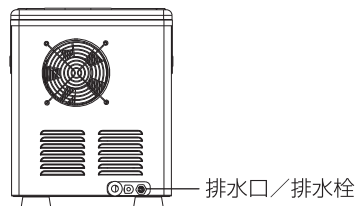


シリコンの栓



- ③電源プラグをコンセントに差します。
- ④電源ボタンを長押し（約3秒）します。
排水口から排水されます。
- ⑤電源プラグをコンセントから抜いてください。

※貯氷室に残った水は、水抜き栓を外し電源プラグをコンセントに差した時点で排出されることがありますので、ご注意ください。



お手入れのしかた



注意

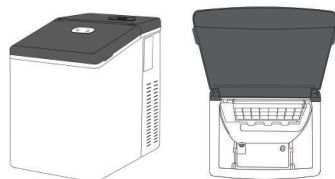
- 必ず電源プラグを抜いてからお手入れをおこなってください。
- アルコール・シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わないでください。変色や変質の原因になります。

■お手入れのしかた

- お手入れ前に、氷をすべて取り出し、排水して電源プラグを抜いてください。
- 洗剤でお手入れするときは、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）をご使用ください。
- スポンジ・布は柔らかいものをご使用ください。

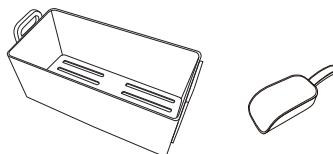
本体

- ①氷バスケットを取り外し、固く絞った濡れた布でふき取ってください。
落ちにくい汚れは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸した柔らかい布を絞ってふき取ってください。
- ②乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させます。



氷バスケット、氷スコップ

- ①スポンジなどを使用して水洗いをしてください。
- ②乾いた布で水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。



■保管のしかた

- 汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 直射日光の当たらない、高温高湿を避けた結露しない場所に保管してください。
- 子供や幼児の手の届かない所で保管してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。

△お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

状 態	推測される原因と対策
●コンプレッサーが騒音とともに異常な運転をする	○故障している可能性があります。 →弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
●「 S 」ランプが赤く点灯・点滅する	○水が充分入っていますか？ →製氷を停止し、水を水タンクに追加してください。
●「 M 」ランプが赤く点灯・点滅する	○温度センサーの不良、回路の異常などの可能性があります。 →弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。
●「 L 」ランプが赤く点灯・点滅する	○貯氷室がいっぱいではありませんか？ →製氷を停止し、氷を取り出してください。
●氷が薄い、または作れない	○温度が高い場所に設置していませんか？ →最適な室温（+10℃以上、+40℃未満）に設置して、+25℃未満の水を使用してください。 ○機器の内部は汚れていませんか？ →機器の内部を清掃してきれいに保ち、さらにきれいな水道水を使用してください。
●氷を作る周期は正常だが、氷の中央に大きな空洞があく	○設置場所が水平になっていますか？ →水平な場所でご使用ください。 ○冷媒が漏れている、または故障している可能性があります。 →弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

製品仕様

製品名	高速製氷機 自家製アイスメーカー
品番	RM-115TE
電源	AC100V 50 / 60HZ
消費電力	140W
外形寸法	約 370(奥行)×290(幅)×360(高さ)mm
質量	約 12kg
電源コード長さ	約 1.5m
製氷時間	約 14分 (2回目以降)※製氷時間はご使用環境により多少前後します。
満氷量	約 2kg
水タンク容量	約 2L
最大連続製氷回数	12回
騒音	約 55dB
冷媒名	R290
断熱発泡ガス	シクロペンタン
冷却温度	約 -15℃
使用環境温度範囲	10℃～40℃
材質	ABS、ステンレス
付属品	氷スコップ、取扱説明書 (保証書付き)

※本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

※外観のデザイン及び仕様は改良の為に予告なく変更する改良ことがあります。

※本製品は日本国内専用です。

※本製品は一般家庭専用です。

販売元：ダイヤモンドヘッド株式会社

〒108-0073 東京都港区三田2-7-13 TDS 三田ビル

アフターサービスについて

修理の必要が生じた場合や、不具合による検品の必要が生じた場合は、保証書(本書裏面)の記載事項をよくご確認のうえ、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにご連絡ください。保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

■ この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

■ 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。
お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになったあと大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

■ 修理をご依頼いただく際は

【保証期間中の場合】

製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】

お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社お客様サポートセンターへご相談ください。

製品に関するお問い合わせ窓口



0120-85-1184

受付時間：10時～17時（土、日、祝日および弊社指定休業日を除く）

〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-359-32

●下記からもお問い合わせいただけます

<http://www.tsnetwork.jp/support/>

輸入元：ティーズネットワーク株式会社

